

介護を崩壊させない！

高齢者と介護サービスの分断を招かないために

日時：2022年4月17日（日）13時～16時30分

介護保険スタートから22年、「介護の社会化」、「自己決定自己選択の介護保険」とうたわれて始まった制度は、今や必要な介護サービスを受けることすらおぼつかないものになり果てました。一刻も早く立て直さねば介護が崩壊します。シンポジウムでは、要介護当事者と家族、介護職員、事業者がコロナ禍中でどのような状況に置かれたか、それぞれの立場から報告していただき、この現状を立て直すために何ができるか討議します。

そして、シンポジウムに先立つ講演には井手英策慶應義塾大学教授にお願いしました。「不安ゼロな社会」実現のための方策として『ベーシックサービス』を打ち出し、財源に消費税を軸に所得税や法人税を組み合わせることを主張され賛否両論を呼んでいますから、ご存知の方も多いことでしょう。異論反論取り混ぜてポジティブな議論に発展することを期待します。

主な内容

13:00～14:30

- ◆講演 ベーシックサービスという革命(仮題)
講師 井手英策さん（慶應義塾大学経済学部教授）

14:45～16:25

- ◆シンポジウム 介護現場で起こっていること
コーディネーター 小島美里さん
(いのちとくらしを脅かす安全保障関連法に
反対する医療・介護・福祉の会代表)

シンポジスト

利用者家族/現場労働者（施設）/訪問介護の現場から/事業者から

16:25 集会まとめ

◆講師紹介◆ 井出英策（いでいさく）さん：1972年生まれ。東京大学大学院経済学研究科博士課程修了。日本銀行金融研究所、東北学院大学、横浜国立大学を経て、現在、慶應義塾大学経済学部教授。専門は財政社会学。総務省、全国知事会、日本医師会、全労済協会の座長・委員のほか、朝日新聞論壇委員、毎日新聞時論フォーラム委員なども歴任。著書に『経済の時代の終焉』（岩波書店）ほか多数。2015年度大佛次郎論壇賞、2016年度慶應義塾賞等を受賞。

完全オンラインで行います。

- ◆資料：Zoom参加の方には登録されたアドレスにメールを送ります。
YouTubeは概要欄にURLを貼り付けます。

◆参加方法

- ・Zoomウェビナーは以下より登録↓（招待メールが送られます）
https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_9pV-hqHfTtOkB00tMf4x9g
- ・YouTube視聴 URLはこちら → https://youtu.be/N8aKhW_SXH0

Zoom参加

YouTube



主催：中央社保協／全労連／全日本民医連／公益社団法人 認知症の人と家族の会／21・老福連／いのちと暮らしを脅かす安全保障関連法に反対する医療・介護・福祉の会／守ろう！介護保険制度・市民の会

連絡先(全労連)文京区湯島2-4-4(4階) TEL 03-5842-5611 メール kaigo@zenroren.gr.jp